

特別授業の実施

委員会で作成した特別授業の説明書・テストプログラムの概要に基づいて、文化学園大学2コース、文化ファッション大学院大学1コースの学生に特別授業を実施。

授業後、受講学生に「授業内容が自分にとってプラスになるか」についての評価を反応調査票に記入させ、調査集計をした。

講義内容

● テストプログラム概要

1. テキスタイルの生産

○繊維の種類と特徴

天然繊維：絹・毛・綿・麻等

化学繊維：合成繊維・再生繊維・半合成繊維

指定外繊維

○繊維と染色性

先染と後染 浸染と捺染 特殊染色

○糸の太さの目安

ヤーンカウント：恒長式・恒重式

○織物の生産工程と機器

準備工程～製織工程 準備機器～製織機器

○織物の組織

三原組織・三原形状 基本組織と特殊組織

開口装置

○織物の企画と設計

アイテム・シーズン・ターゲット

糸・密度・組織・色柄・加工等

○織物関連各種価格

原料・染色・撚糸・製織・仕上げ迄 全国業者と価格

○織物目付と生地値算出

糸量計算・混用率計算 生地値算出

2. テキスタイルの流通

○繊維の流通・流通マップ

○ファッションテキスタイル製品の上代と原価

製造卸・製造小売 上代・下代・製造原価・掛率

卸売取引形態：完全買取・買取・委託・消化

○市場調査と原価分析

製品デザインから用尺想定 生地値想定計算

縫製工場と型紙 縫製工賃

3. 日本のテキスタイル産地

○都道府県別産地分布

産地別生産テキスタイル分類

○分業化形成

原材料から仕上げ

反応調査

【 テストプログラム大要 反応調査表 】

プログラム大要を受講して感じたことを、次の質問項目ごとに答えてください。
※アルファベットを○で囲んでください。

1. 今回の受講内容を本格的に学ぶことは、今の自分にとりプラスになりますか。
A. 大変プラスになる。 B. プラスになる。 C. どちらともいえない。
D. プラスにならない。
2. 今回受講した内容を、機会があれば本格的に学びたいと思いますか。
A. 大いに学びたい。 B. 学びたい。 C. どちらともいえない。 D. 思わない。
3. 今回の受講内容を本格的に学ぶことは、下に掲げる仕事に就いた場合は
プラスになると思いますか。
※思うものすべてのアルファベットを○囲み。
A. テキスタイルデザイナー B. 産地職人 C. 生地問屋 D. 繊維商社
E. ファッションデザイナー F. アパレル G. パタンナー H. 販売員
I. 百貨店・専門店等バイヤー J. 紡績メーカー（糸） K. 縫製工場
L. その他プラスになると思う仕事があれば書いてください。
4. このプログラムに加えて欲しい内容があれば書いてください。

テストプログラム受講者 反応調査集計

受講学生：文化学園大学服装学部 服装造形学部クリエイティブデザインコース3年生62名

実施日：平成26年11月25日

【 反 応 調 査 項 目 ・ 集 計 】

1. 今回の受講内容を本格的に学ぶことは、今の自分にとりプラスになるといいますか。

A. 大変プラスになる。	20
B. プラスになる。	36
C. どちらともいえない。	6
D. プラスにならない。	

2. 今回受講した内容を、機会があれば本格的に学びたいと思いますか。

A. 大いに学びたい。	18
B. 学びたい。	26
C. どちらともいえない。	15
D. 思わない。	3

3. 今回の受講内容を本格的に学ぶことは、下に掲げる仕事に就いた場合はプラスになるといいますか。

A. テキスタイルデザイナー	58
B. 産地職人	42
C. 生地問屋	51
D. 繊維商社	49
E. ファッションデザイナー	53
F. アパレル	26
G. パタンナー	23
H. 販売員	21
I. 百貨店・専門店等バイヤー	30
J. 紡績メーカー	41
K. 縫製工場	38

L. その他プラスになると思う仕事があれば書いてください。
インテリア、舞台衣装、

4. このプログラムに加えてほしい内容があれば書いてください

- ・テキスタイルの発案・発想、
テキスタイルからのクリエイション、布に適した縫い方
- ・新しいテキスタイルを見たい、パターンについて、
刺激的なスタイル
- ・テキスタイルの歴史や創業者の努力
- ・今、テキスタイルに精通した人材がどのくらい足りないのか
説明がほしい
- ・回覧されたテキスタイルの作り方を知りたい
- ・実際に作っている途中を見たい
- ・もっと布をみたい
- ・クリエイティブな生地を見たり特性を学んだりしたい

